

雪山から子どもが飛び出してくる恐れがあります。

子育て掲示板

～子育てに役立つ情報を提供するコーナーです～

【お父さんの育児教室】

ご夫婦で学ぶ子育て講座を開催します。

- ◆内容 ①講演「妊娠・出産・育児でのパパのサポート～安心して子どもを産み育てるために～」(小橋元北海道大学・大学院医学研究科医師)。②グループ体験学習「お父さんの妊婦体験～おなかの赤ちゃん重いかな～」、「赤ちゃんとのふれあい～お風呂とだっこ～」。
 - ◆日時 3月13日(土)午後1時30分～3時45分。
 - ◆会場 保健センター (南3西11)。
 - ◆対象 初めてのお子さんを出産予定のご夫婦。
 - ◆定員・費用 50組・無料。
 - ◆申込 2月16日(月)午前9時から電話で。先着順。
- 申込・詳細 保健センター地域保健課 ☎511-7221

曙小学校跡地等 利活用説明会の開催

平成16年3月末で閉校する曙小学校の今後の利活用の方
向性や検討の進め方などに
ついての説明会を開催します。

▽日時 2月12日(木)午後6時

▽会場 曙地区会館(南11西10)。

▽対象 曙小学校近隣にお住まいの方。

なお、市民活動団体など閉校施設利用に関心のある方には、別途説明会を開催します。

ををご覧ください。
詳細 教育委員会配置計画担当課 ☎(21)3836
企画調整局都心まちづくり推進室 ☎(21)2692

消火栓除雪の ボランティア募集

消火栓は、火災が発生したときに使用する大切な施設です。中央消防署では冬期間にご自宅周辺の消火栓除雪をしていただけるボランティアの方を募集しています。

申込・詳細 中央消防署警防課(南4西10) ☎(21)2130

中央区 歴史の散歩道

第94回

延べ百七十五万人の命を支えた

夜間急病センター

夜間対応の内科系医療機関として、全国で初めて誕生した夜間急病センターをご紹介します。

夜間体制をとっていたのが外科系の医療機関だけだったために、内科や小児科の患者も大勢訪れるようになり、本来の外科診療に、支障が出てくるようになりました。そこで、道や市、市医師会が協力し、内科系の急病医療機関として「夜間急病センター」の創設に着手しました。より多くの人たちが受診できるよう、できるだけ市街地の中心部(大通西一九丁目)を選び、四十六年十二月、医師会館と併設して建物が完成しました。

当時の、翌年二月に開催されるオリンピック冬季大会で、街人も盛り上がりを見せていました。こうした中、世紀の祭典を万全な体制で迎えようと、必死の開設準備が行われ、四十七年一月、全国で初めての夜間急病センターが誕生しました。

開設当初は、当直医を医師会の役員や有志の医師が担当しました。医師たちは、注射器などの使い慣れた器具を持ち、看護師も勤務先の病院から連れてくるなど、往診並

みの対応をしていました。しかも、勤務時間は午後七時から午前七時までの十二時間の終夜勤務という重労働でした(現在は二交代制)。

こうしたさまざまな問題や苦勞を乗り越え、今では、地域社会にすっかり定着し、開設から延べ約百七十五万人が受診に訪れました。また、これらの功績をたたえられ、六十年には、「保健文化賞」を受賞し、厚生大臣から表彰されました(左写真)。

今春、同センターは、施設の老朽化やフロアの狭さなどの問題を解消するため、保健所や精神保健福祉センターなどを併設した複合施設として、新たに生まれ変わります。そしてこれからも、市民をはじめ多くの尊い命を守り続けていきます。



▲受賞を記念して建てられた記念碑

スピートダウンと安全運転を心掛けましょう

「保健文化賞」：保健衛生の分野において実際の活動や研究を行い、優れた業績を上げた団体や個人に贈られる賞